

# 配水池耐震補強工事 (減圧弁設置)

## 特 記 仕 様 書

平成 2 9 年度

## 目 次

### 1.減圧弁

1.1 構造 .....	P.1
1.2 主要部材質 .....	P.1
1.3 製作仕様 .....	P.2
1.4 検査 .....	P.2

### 2.減圧弁

2.1 構造 .....	P.2
2.2 主要部材質 .....	P.2
2.3 製作仕様 .....	P.2
2.4 検査 .....	P.2

## 減 圧 弁 施 設 特 記 仕 様 書

この特記仕様書により購入する減圧弁、ストレーナーは下記の仕様に基づいて製作されるものとする。

### 1 . 減 圧 弁

#### 1 - 1 構 造

- ( 1 ) 圧力調整機構は、主弁部・パイロット部とその間を接続する配管部から一体構成され、圧力の変動に対して確実に、且つスムーズに対応し、常に安定した設定圧力を一定に保持できる構造とする。
- ( 2 ) 弁はピストン形、流水通過部はライナー構造とし、ハンチング、ウォーターハンマー、キャビテーションの発生しにくい構造とする。  
実用キャビテーション係数は  $\approx 0.35$  とする。
- ( 3 ) 主弁開度にリンクさせた可変ニードルにより流量変化に対応可能な構造とする。
- ( 4 ) 弁の開度は外部から容易に確認でき、必要に応じて手動操作で簡単に全開、または全閉できるものとする。
- ( 5 ) 設定圧力は弁の設置してある場所で、パイロット弁の目盛りを見ながら簡単に変更が出来るものとする。
- ( 6 ) バイパスパイロット弁を減圧弁外部に取付け本管ルートに小流量給水出来る物とする。バイパスパイロット弁の口径は 3/4B とすること。

#### 1 - 2 主要部材質

- |         |   |            |
|---------|---|------------|
| ( 1 ) 弁 | 箱 | FCD450-10  |
| ( 2 ) カ | バ | FCD450-10  |
| ( 3 ) シ | リ | SUS304     |
| ( 4 ) ピ | ス | FCD450-10  |
| ( 5 ) ラ | イ | CAC902     |
| ( 6 ) シ | ー | 弁体側 合成ゴム   |
|         | ト | 弁箱側 SUS304 |

### 1 - 3 製作仕様

形 式	ピストン形
口 径	250
数 量	1 台
弁箱耐圧試験	1.75 MPa
弁座漏れ試験	0.75 MPa
塗 装 仕 様	内外面エポキシ樹脂粉体塗装

上記試験圧力は検査合格基準。

必要差圧 0.19Mpa の減圧が可能な減圧弁であること。

### 1 - 4 検 査

- ( 1 ) 日本水道協会検査合格品とする。
- ( 2 ) 水質基準浸出試験合格品とする。

## 2 . ストレーナー

### 2 - 1 構 造

- ( 1 ) 形状はバケット形で、本体・スクリーンから構成され、内部のゴミなどの除去を行なう時には、スクリーンの取り外し及び組立が簡単な構造とする。

### 2 - 2 主要部材質

- ( 1 ) 本 体 部 FCD450-10
- ( 2 ) ス ク リ ー ン SUS304  
( 分割形 )

### 2 - 3 製作仕様

形 式	バケット形
口 径	250
数 量	1 台
弁箱耐圧検査	1.75 MPa
面 間 寸 法	600 mm
塗 装	内外面エポキシ樹脂粉体塗装

面間寸法は厳守すること

### 2 - 4 検 査

- ( 1 ) 日本水道協会検査合格品とする。
- ( 2 ) 水質基準浸出試験合格品とする。

以 上